

既に紀元前に光線療法を小児の健康面に応用したのは、近代医学の祖と呼ばれているヒポクラテスやヘロドートですが、虚弱児童を屋外に出て日光浴を行わせ、大いなる成果を挙げたことを書き残しています。その後、中世紀から一七世紀まで、光線の医学的応用は寧ろ蔑視されました。一八世紀になつて、弱児童に対する日光療法は主に保健的効果を求めて応用され、一九世紀後半にはロリエ博士によつてスイスアルプス山中に日光浴小学校が建てられ、虚弱児童を強壮な子供にする上で多大の実績を挙げたことは本紙上に既述した通りです。(現代生活と光線浴 六年七月一日号)



讀光譜



老人病科

老人には老人に特有な生理機能があり、老人病があります。従つて、小児科や婦人科がある

ように、老人病を専門に扱う老人病科があつてもよい筈ですが、日本では未だ余り聞かない診療科目です。しかし、最近アメリカでは、老人病を専門に扱う老人病科というのができると押すな押すの大繁昌だそうです。そこで何事もアメリカ好みの日本のことですから、やがてアチラにもコチラにも老人病科の看板が林立し、老人病専門医が輩出する日も近いと思われます。

ニューヨーク医師会、老人病科小委員長、ウードクラム博士は、「身体の老齢化の速度は人によって違ひ、年齢は同じ六十歳の人でも、心臓や腎臓や肝臓は四、五十年代の人もあれば、七、八十年代の人もある。それなのにやみくもに三十歳の人と同じ生活をしようとして無理をする人があるが、これは身の破滅である」と戒めています。

老人病

中年以降の病気は、表面に現われた病気以外に離れた場所に

めに色々な症状を起こしていることもあります。

従つて、老人病では身体の悪い部分だけにこだわらず、身体

全体を見て、自然に身体を改善して悪い部分がなくなるようにな

る働きに欠くことのできないもので。不足すれば骨がガクガクになります。鉄は赤血球をつくらるるので、足りないと貧血を起こし元気がなくなります。蛋白

老人病科GERIATRICS は何をするか

宇都宮 義真

老人病科の仕事

老人病科の仕事は、決して奇蹟を起こすことなく頗る平凡です。まず病気を治すと言う狭い考え方を捨て、健康を保つ工夫から始める必要があります。その方が金もからず賢明だからです。

前述の如く、中年以上の人の大半に栄養不足があり、これが老人病と密接にかかわっています。

カルシウムは骨と血と組織の新陳代謝を旺盛にして、何時までも若さを保つ上で寄与します。

老人病学の権威者、ワードスチーグリット博士は、「四十歳以上の人の中の病気は、色々な原因が重なって起り、若い時より抵抗力が弱く、予告なしに来る点から、著しく危険である」と述べています。

年のせいにしない

年齢はいくつになつても氣をつけねば、それだけの効果はありますから、年のはじめで片付けではなりません。アメリカの婦人は、皮膚のたるみやしわをとるために毎年五億ドルの化粧品を顔にぬっているそうですが、身体から改善する方が簡単に若々しい健康美が得られるのです。

サンモアは、血液を浄化して新陳代謝を旺盛にして、何時までも若さを保つ上で寄与します。

本当の原因があることが多いのが特徴です。心臓病でも原因は動脈に脂肪がついて血流を阻害する結果、心臓に負担をかけ障害を与えていることがあります。また長い間の不適当な食物のた

しなければなりません。統計によると、六十歳以上になると大抵一つから八つ位の病気を持ち、四人に三人はカルシウムや鉄や蛋白質やビタミンのうちどれかが不足しているとのことです。

老人病学の権威者、ワードスチーグリット博士は、「四十歳以上の人の中の病気は、色々な原因が重なって起り、若い時より抵抗力が弱く、予告なしに来る点から、著しく危険である」と述べています。

質は組織を活性化します。

「健康と光線」
昭和26年2月12日発行
—老人病科 GERIATRICS は
何をするか—を転載した。

(鳥) 類はビタミンDの不足に極端に抵抗性がなく、ビタミンD欠乏状態で飼育すると、産卵率、孵化率とも著しく低下する。このうち卵殻質の劣化及び産卵率の低下については、前号でウズラを用いて実験した高橋らの報告を引用し、日光を遮つてビタミンDを除いた飼料で飼育すると、カルシウムを十分に与えても二、三日で卵殻質は劣化して卵殻中のカルシウム量は約五〇%に低下し、それに伴つて産卵率も半分以下になるが、そのウズラに必要量のビタミンDを与えると、数日にして卵殻中のカルシウム量は元のレベルまで回復し、産卵率も並行して正常化することを述べた。

(次) に産卵期の鳥類のビタミンD代謝面で認める変化について言及する。既に述べたようにあらゆる生物に於いて、紫外線の作用で皮膚で生成されたビタミンDは肝臓で代謝され、最も強力な活性型ビタミンDになつて生体に必要な機能を果たしているが、人類で妊娠時に非妊娠時に比べて卵殻形成は著明に上昇する。これと同じ機構は鳥類にもあるのである。

阿部らはこの観点から、産卵期と非産卵期に活性型ビタミンD値並びに活性化を司る腎内酵素活性は容易に考えられるところである。

(既) 成された卵巣に運ばれて卵胞内に合ったカルシウムが増えるので産卵期に上昇する蛋白と結合するカルシウムイオンの値は変化する。

(さ) て産卵したとしても、種族の保存という面では孵化しなければ何の役にも立たないのである。次にビタミンDと卵殻中のカルシウムが孵化に及ぼす影響について考察する。

なお鳥類では、胚(孵化するまでの幼生時代)の形成及び生育に必要な全ての栄養は卵の中含まれている。

(既) に前号で卵黄は肝臓で合ったカルシウムが増えるので産卵期に上昇する蛋白と結合するカルシウムイオンの値は変化する。

即ち、この時期に一致して、胚内に生じた腎によつて卵黄に含まれているビタミンDが活性化され、卵殻から胚へのカルシウムの移送、胚での骨形成を促進している。

(二) れら一連の報告は、ビタミンDとカルシウムが鳥類の産卵、孵化に決定的な役割を果たしていることを示している。

果、産卵期に活性型ビタミンDも腎内酵素活性も顕著に上昇することを立証したが、特に卵の卵殻が作られる輸卵管子宮部に卵がある間は活性型ビタミンDレベルは約3倍になることを報告している。

(二) らの変化に伴つて、小腸でのカルシウムの吸収が増加し、腎臓からのカルシウムの排泄が減少し、骨髄中の骨髄細胞からカルシウムが放出される結果血中カルシウム値は上昇する。このカルシウムは輸卵管子宮部に運ばれて卵殻形成に関与するのである。

リドウルラ

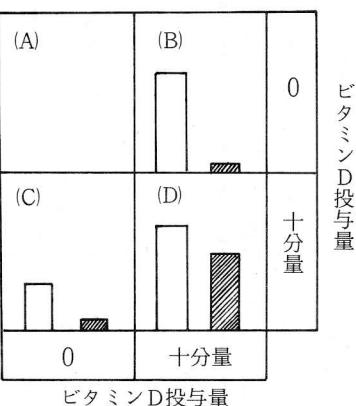


図. 鶏の親に、腎臓で代謝された二種のビタミンDを与えた際に、産卵率、孵化率に及ぼす影響。産卵率(□)、孵化率(▨)

(A): 完全なビタミンD欠乏状態では産卵、孵化とも起こらない。

(B): 十分量のビタミンDを与えた場合。(H.L.Henryらによる)

医学博士 宇都宮 光明

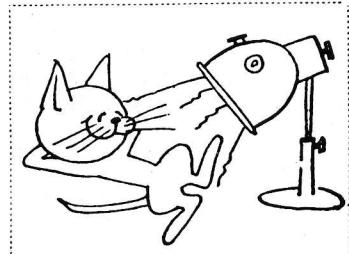
(言) うまでもないが、ビタミンD欠乏状態にある鳥類では前述の変化が起らぬいため、卵の卵殻質の劣化、産卵率の低下を来すのである。人類では文化程度が高い文明で、動物では動物園で飼育されている動物で低くなる傾向が認められているが、その原因が一部に潜在的なビタミンD欠乏状態が関係しているのかも知れない。

(鶏) は二日目に孵化するがこの時点の鶏胚の骨組織には約130 mgのカルシウムがある。卵黄は約80 IU(国際単位)のビタミンDを含み、胚が孵化する上で必要とするビタミンDを補っているのである。

(二) のようにビタミンDと卵殻中のカルシウムは鶏胚の発育に必要な栄養と共にビタミンDを与えると、肝臓で代謝されたビタミンDは次に腎臓で代謝され、少なくとも三種の活性型ビタミンDになるが、これらは相互に変換しないことが分かっている。

(サ) ンドラは、ビタミンD欠食で飼育した鶏の生んだ卵を孵化させると、嘴に欠陥を生じて一八一九日で死亡することを明らかにした上で、親鳥の肝臓で代謝された卵黄に含まれるビタミンDを与えると正常に発育し孵化するが、腎臓で代謝された活性型ビタミンDの一種では改善しないことを報告した。

ヘンリーらは、サンドラの報告を確認した上で、腎臓で代謝された二種のビタミンDを併用して孵化に与える影響を検討した。その成績を図示したが、明らかのように卵の孵化率はビタミンD欠乏状態で顕著に低下し、完全な欠乏状態では全く孵化しない。



一治験例報告

☆足の母指の壞疽(えそ)

症例 40歳 女性

足の母指が赤く腫れて激しく痛み熱発したので医師の診断を受けたところ、ひょう疽と診断された。その時点では手術を勧められるとは夢にも考えていたが段々悪化し、医師から壞疽を起こしているので指を切断しなければならないかも知れないと言われた。

大変なことになつたと知人には話をしたら、光線療法を薦められ当所を紹介された。

療法経過 患部は変色して悪臭を放ち、痛痛しい状態であった。

早速、BCカーボンで、一号と二号集光器を使い患部を表裏から三十分照射した。またAカーボンで、腹、膝、腰、背に各五分照射した。

この治療を毎日朝夕二回行つたと喜ばれました。

三日目には患部から排膿し始め、一週間後には潰瘍部分の肉芽組織が盛り上がり、その後から殆んど自覚症はなく、全経過三週間で治癒した。(指をおとさずに済んで助かってと喜ばれました。)

注・壊疽とは壊死に陥った組織が腐つて融解すること。死滅した組織の部分は潰瘍になり、そこに生じた肉芽組織が瘢痕化して治癒する。

● 壊疽とは壊死に陥った組織が腐つて融解すること。死滅した組織の部分は潰瘍になり、そこに生じた肉芽組織が瘢痕化して治癒する。

☆光線療法雑話

先日、70歳の老女より電話、腰が痛いのでBBカーボンで照射していただき、知人から骨が悪いのならCを使用するように言われCCカーボンで治療したら、

愛用者だより

☆慢性気管支炎

神戸市 田淵房子

私は、75歳で七年以上も慢性気管支炎で悩んでまいりました。

今日は約一ヶ月になりますが、お陰様で平熱にもどり、咳込むことも無くなつて感謝しております。食欲も出てきまして

現在は、大変体調もよくなり重宝させて頂いておりますが、主人が肩凝りのためサナモアをつかいはじめて全治したのがきっかけで家中すつかりサナモア党となり、毎日愛用させて頂いております。

知人、友人に一人でもサナモアの良さを知つてもらいたい気持ちで一杯です。

今回、娘夫婦にサナモアを文いたします。主人も何よりの贈り物だと申しております。

今後とも宜しく御指導下さ

☆すつかり

八戸市 駒井妙子

私は、75歳で七年以上も慢性気管支炎で悩んでまいりました。

今日は約一ヶ月になりますが、お陰様で平熱にもどり、咳込むことも無くなつて感謝しております。食欲も出てきまして

現在は、大変体調もよくなり重宝させて頂いておりますが、主人が肩凝りのためサナモアをつかいはじめて全治したのがきっかけで家中すつかりサナモア党となり、毎日愛用させて頂いております。

知人、友人に一人でもサナモアの良さを知つてもらいたい気持ちで一杯です。

今回、娘夫婦にサナモアを文いたします。主人も何よりの贈り物だと申しております。

今後とも宜しく御指導下さ

はCを使うときはCA、CB、CDとした方が良いようです。

TEL ○七八一三三二一三五八
上野貞氏報告

軽い火傷をした様になつたが三日目には患部から排膿し始め、うしたら良いかと聞かれました。患部には患児が嫌がらないよう話を聞くと近づき過ぎて長時間掛けたためですが、私の経験でいながら三、四十分照射した上で、ABカーボンで一号集光器を使い、腹部(臍を中心)、胃部、肝臓部、足裏に各五六六分照射した。

痛みは一回の治療で著しく改善したので、二日目、三日目は

何處もABカーボンを組み合わ

せて同じように治療した。四日

目に炎症は鎮まつており、患

児も光線を掛けたがらなかつた

ので、全快として治療はしなか

った。

(本例は舌炎を起こす5、6日

前から、3度の食事とおハツに

ハムばかり食べさせていたそ

です。母親に食事指導をし、再発

れました

が息子の強い希望で

自宅で光線療法に踏み切りま

した。

今日で約一ヶ月になりますが、お陰様で平熱にもどり、咳込

むことも無くなつて感謝して

おります。食欲も出てきまし

たので完全に治癒するまで頑

張つて続けたいと思ひます。

されましたが息子の強い希望で

自宅で光線療法に踏み切りま

した。

今日で約一ヶ月になりますが、お陰様で

(五頁よりつづく)

光線照射が悪化因子として作用する場合

光線増悪性疾患

(遺伝性疾患を含む)

ここに取り上げたのは、光線照射により増悪する疑いがあるため、医師に「日に当たらないように」と注意される病気です。この光線増悪は当該患者の一部に起こるのですが、サナモア使用の際にも注意が必要ですので、簡単に記述します。

① 全身性エリテマトーデス

膠原病の一種で、紅斑性狼瘡またはSLEとも言います。本症の原因は不明です。全国に約九〇〇〇人の患者がいますが、性別では女性が九〇%を占め、二〇歳から四〇歳に好発します。臨床症状は、発熱、皮疹、関節痛、筋肉痛、内臓障害(特に腎障害を起こしやすい)等多彩ですが、目につくのは顔の紅斑です。紅斑は両側の頬と、これを繋ぐように鼻梁に生じますが、丁度蝶の様に見えるため蝶形紅斑とかバタフライ様顔貌と言います。

本症患者の皮疹は、日光や高圧水銀ランプを照射すると増悪します。しかし今でも増悪する機会はよく分かっていません。

作用波長は中波紫外線(三〇〇m μ)にあると考えられています(サナモアはこの領域の紫外線を放射しません)。

② ボルフィリン症

ボルフィリンとは体内で生成される化学物質で、血色素並びにチオクロームの合成過程に生じる中間体ですが、健常人では产生量が精密に調節されているので、光線過敏を起こすこともないかもしれません。しかし極稀にボルフィリン代謝異常にによって生成並びに尿中排泄が増加することがあります。この状態をボルフィリン症といい、一部のボルフィリン症で皮膚の光線過敏を伴います。

ボルフィリン代謝異常は、主として先天性(遺伝)ですが、一部統発性に起こることもあります。大別すると骨髄性と肝性の二種類があり、それぞれに様々な病型があり、特有な症状を呈します。

主な症状は、皮膚光線過敏症、赤色ないし黒褐色尿、腹部症状、神経症状、循環器症状などです。なお作用波長は可視光線領域にあり、窓越しの光線でも発症します。

③ 色素性乾皮症

極めて稀な病気です。遺伝性があり、血族結婚に多く、知能低下を伴うこともあります。

幼少児期から日光を浴びた顔

や手に紅斑が生じ、沢山の小さな色素斑と白斑が入り混じり、皮膚は異常に乾燥してざらざらした感じになります。どんなに日に当たらないように注意しても、殆どの症例で一〇歳迄に皮膚に悪性腫瘍を生じます。

おわりに

地上のあらゆる生物は太陽とのかかわりの中で進化し今日に及んでいます。この点から考えても、太陽光線の弊害を云々することは、食べ物の弊害を論じることと一脈通じるところがあります。日光過敏症に関しては、成因について理解を深めれば、原則として日光に責めを帰すべきではないことが分かります。例えば日頃日光に当たらない人が突然、しかも長時間日光を浴びて日光皮膚炎を起こしたり、人工的に作られた化学物質が原因で日光過敏を起こしたとしても、日光の責任にするのは余り法です。従つて、目に見える可視光線だけではなく、目に見えないが無くてはならない紫外線や赤外線を目的に応じて適切に放射しなければなりません。

このサナモア愛用者を以て、光線療法の研究を行うと共に、啓蒙普及活動を行つたためサナモア光線協会を設立しました。サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同載いた会員にて構成し、季刊紙「健康と光線」を発行します。

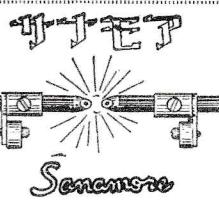
医学博士 宇都宮 光明
サナモア光線協会

〒153

東京都目黒区目黒4-6-18

協会では、会員を募集しております。
入会希望者は、左記宛御申込み下さい。

(本紙の無断転用を禁止します。)



サンモア 光線協会
趣意書